

知っていましたか？ 気軽に楽しめる「スポーツクラブ」

「総合型地域スポーツクラブ」があります。

「総合型地域スポーツクラブ」とは地域に住む「皆さん」が主役となって自ら運営・管理をする新しいスポーツクラブのシステムです。

いろいろな種目を、様々な人々がその興味・関心や競技レベルを問わずそれぞれのスタイルで気軽に楽しむことができます。



地域のみなさん

会員として活動に参加

- 自分のやりたい種目に
- 複数の種目に
- 幼児から高齢者まで
- 親子で、家族で、仲間と
- 自分が楽しめるレベルで
- 自分の目的に合わせて

会費を支払う（受益者負担）

多種目

多世代

多志向

クラブ運営の参画

総合型地域スポーツクラブの活動

スポーツ教室
サークル活動
オフ会など

さらに、医師による健康相談や地域住民全体との交流イベントやその他さまざまな活動が行われます。世代を越えた交流が新しい地域コミュニケーションを生み出します。



総合型地域スポーツクラブ 誕生の背景

「新しい公共」の担い手として期待

現在、「自助・共助・公助」の3つの助け合いが互いに役割を分担し、相互連携することで多様な社会を支えています。

自助

自分の責任で、自分自身が行うこと

共助

自分だけでは解決や行動ができない困難なことについて、周囲や地域が協力して行うこと

公助

個人や周囲、地域あるいは民間の力で解決できないことについて、公共（公的機関）が行うこと

ワンポイント用語解説

【新しい公共】…公共サービスを市民自身やNPOが主体となり提供する社会、または考え方です。

これまでの公共サービスは、行政が管理的に提供する立場、市民は供給される立場でしたが、新しい公共では市民も公共サービスの提供者となること、行政は市民に場を提供し、信頼し、権限を移譲することが求められます。

